

1. 事業の目的

- ・ 国道18号の冬期における安全かつ円滑な交通流の確保
- ・ 国道18号の交通混雑の緩和

野尻IC関連事業は、長野県^{かみみのち}上水内郡^{しなのまち}信濃町^{ふるま}古間から野尻を結ぶ全長8.7kmの国道18号のバイパスです。

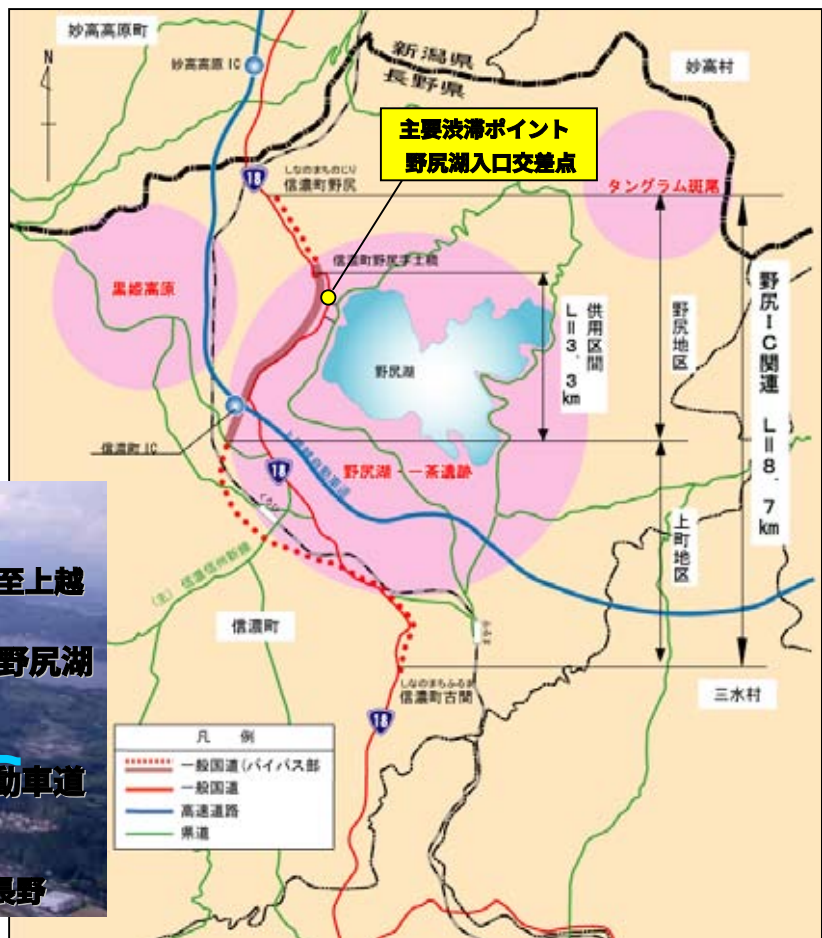
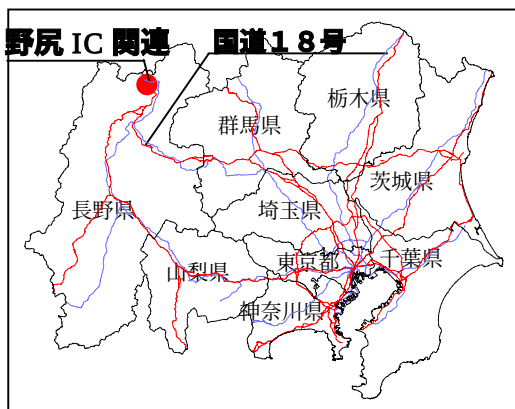
信濃町地域^{しなのまち}における国道18号は、狭小幅員、急勾配の箇所が存在するとともに、積雪寒冷地で長野県内でも有数の豪雪地帯であるため交通障害がたびたび発生しています。特に上町・野尻地区^{かんまち}では両側に人家が連担し、冬期の除雪作業が困難を極めており、地域住民の日常生活にも支障をきたしています。

また、野尻湖付近の交差点において、慢性的な渋滞が発生しています。

本事業は、当該地域の冬期における安全かつ円滑な交通流の確保と、混雑の緩和を目的としています。

事業再評価の対象は信濃町古間^{しなのまち}から野尻までの8.7km区間です。

位置図



J R 黒姫駅西側と国道 18 号バイパスの間の地区は、複合的な土地利用を行なう地区として位置づけ、現在指定している準工業地域を基本とし、住宅・商業・観光関連施設・沿道サービス施設等の共存する複合機能の維持改善を図ります。

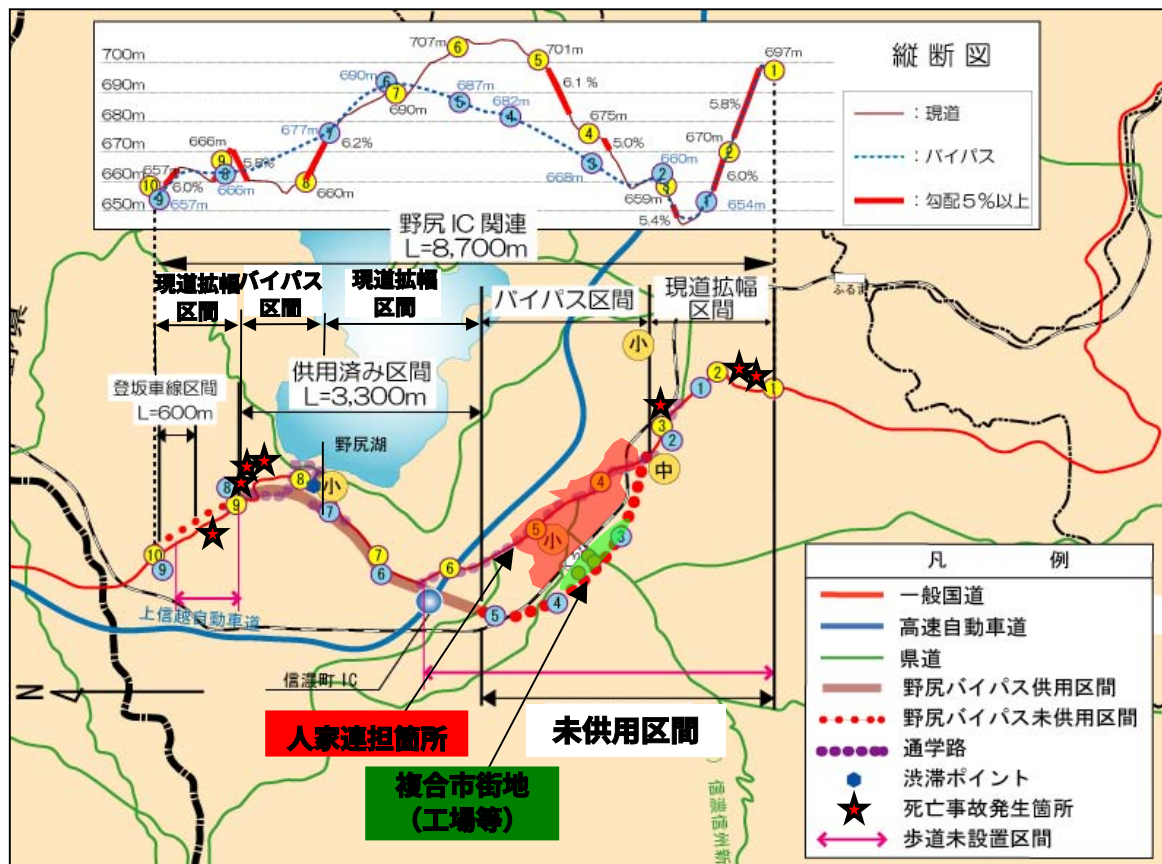


図 現地の状況



写真 A 線形不良箇所

